

公共賃貸住宅ストックを 対象とした維持管理 BIMモデルの開発



(研究期間：令和元年度～)

住宅研究部 住宅ストック高度化研究室 室長 大水 敏弘
住宅研究部 (部長) 長谷川 洋 住宅計画研究室 室長 藤本 秀一

(キーワード) BIM、公共賃貸住宅、維持管理、i-Construction

1. はじめに

我が国では、人口減少時代における労働者の減少を上回る生産性を向上させることで経済成長を実現する「生産性革命」を目指すため「i-Construction」の下、BIMの活用が推進されている。

2. 公共賃貸住宅ストックでのBIMモデル開発

住宅研究部では、「公共賃貸住宅に係るBIM検証調査」を実施し、公共賃貸住宅分野におけるBIMの活用方策について検討を進めてきている。

令和2年度は図に示すとおり、維持管理分野への適用について実証実験等を実施することにより検討した。

3. 今後の方向性

今後は、公共団体等へのヒアリング等を実施し、公共賃貸住宅事業におけるBIMモデルの作成・利用ガイドライン案の策定に取り組むこととしている。

☞ 詳細情報はこちら

1) 住宅ストック高度化研究室サイト
<http://www.nilim.go.jp/lab/ieg/index.htm>

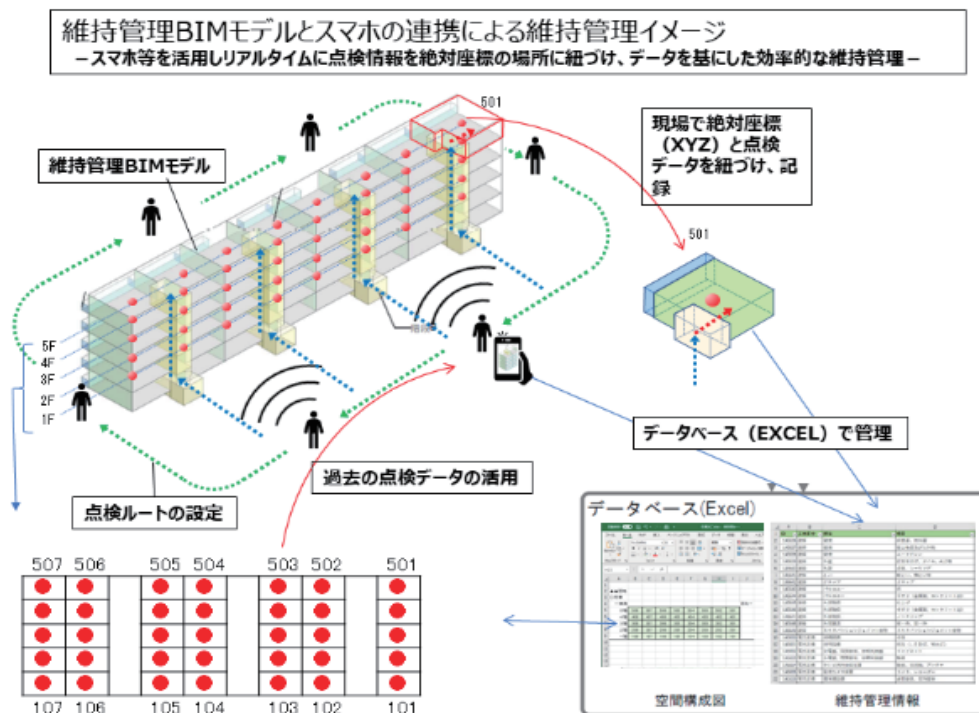


図 維持管理BIMモデルとスマホの連携による維持管理イメージ